

阿蘇わくわく交流体験塾 事業報告書

企画指導専門職 三枝 ひとみ

1 事業概要

- (1)実施日 平成27年7月9日(木)～10日(金)
- (2)活動場所 国立阿蘇青少年交流の家 体育館他
- (3)参加者 大津支援学校 生徒25名 引率者11名
小国支援学校 生徒15名 引率者13名
菊池支援学校 生徒29名 引率者14名 計107名

(4)事業内容

【7月9日(木)】

- ・開会式
- ・交流活動「アイスブレイキング」
- ・スポーツ交流「フローア－ホッケー」「フライングディスク」
- ・交流活動「親睦会」

【7月10日(金)】

- ・交流活動「表彰式&写真撮影」
- ・閉会式

2 成果と課題

(1)成果

- 各支援学校の先生方が主体となってプログラムを作成し、進行を分担したことで、先生方による工夫を凝らした交流をすることができた。
- スポーツ交流では、子どもたちに応じたチーム編成によるゲームで、各先生指導のもとどの生徒も安全に楽しむことができた。
- スポーツ交流に重点を置いたことで、交流の時間を長くとることができた。休憩や移動時間も十分確保され、余裕をもった活動ができた。
- 「ゲームが楽しかった」「スポーツ交流での応援がうれしかった」「部屋で話すのが楽しかった」「また交流をしたい」などの感想が発表され、友達との交流を楽しんだ様子が見られた。

(2)課題

- 来年度に向けて学校間で打ち合わせをする場面設定が必要である。
- 支援学校だけでなく通常学級に在籍している特別な支援を要する児童・生徒を対象とした事業を計画普及計画していきたい。



【アイスブレイキング】



【スポーツ交流・フローアホッケー】



【スポーツ交流・フローアホッケーゲーム】



【親睦会・学校紹介】



【表彰式】



【閉会式・感想発表】



【レストランでの食事の様子】